

【劇団員になるための集中ワークショップ】

山の手事情社は東西の古典文学を、現代の演劇として蘇らせる活動をしています。

創作の中心にいるのは《自立した俳優》です。平均週3回のこのワークショップで《山の手メソッド》を体験していただき、これからの劇団の活動に刺激を与えてくれる魅力的な人材を募集します。

なお、ワークショップ修了後に劇団員になるための審査を行ないます。



2019年度研修プログラム稽古風景

《自立した俳優》を育む《山の手メソッド》とは 演技とは「自分でない誰かに化ける行為」と私たちは考えます。その際、俳優自身の身体や考え方の「癖」が演技の妨げとなることがあります。《山の手メソッド》は様々なメニューを通してその「癖」を把握しコントロールしていけるよう構成された当劇団独自の俳優育成方法です。身体訓練、発声練習、個人創作、集団創作、即興、ダンスなど様々な稽古を行なってプロの俳優に必要な基礎能力を養い、自身の観察を深めています。

期間 2020年9月～2021年2月

参加費 165,000円

定員 15名程度

参加資格 18歳以上

場所 山の手事情社アトリエ (東京都大田区池上)

お申込方法

まずは《山の手メソッド》を体験出来る、

【劇団員になるための集中ワークショップ・体験版】

もしくは **【一日体験入団】** を受講してください。

その後オーディション[筆記試験・面接]を行ないます。

※これまで山の手事情社のワークショップに参加経験のある方は、オーディションのみ受けることも可能です。別途お問合せください。

道
ま
劇
の
で
団
員
の
り
の
員

まずは **【劇団員になるための集中ワークショップ・体験版】** 又は **【一日体験入団】** を受講し、オーディションを受けていただきます。

【劇団員になるための集中ワークショップ】 を半年間受講、最後に発表会を行ないます。

ワークショップ修了後
審査を行ないます。

劇
団
員
へ
山
の
手
事
情
社

【劇団員になるための集中ワークショップ・体験版】

日程 | 2020年7月24日(金)～26日(日)

時間 | 11時～17時

参加費 | 5,000円(3日間)

※ オーディションは7月26日(日) 17時以降に実施します。

【一日体験入団】

日程 | 2020年 8月2日(日) / 8月9日(日)

時間 | 13時～18時 ※上記のどちらか一日をお選び下さい。

参加費 | 2,000円

※ オーディションは各日18時以降に実施します。

「半年間の集中ワークショップをいきなり受講するのは不安」「どんな稽古をやるのか体験してから受講を検討したい」というお声にお応えして、**【劇団員になるための集中ワークショップ・体験版】** と **【一日体験入団】** を実施します！

短い時間ではありますが、普段の山の手事情社の稽古を体験出来るチャンスです。ご参加お待ちしております！

お
問
合
せ
お
申
込
み

山の手事情社オフィス

担当：川村・佐々木

メール | bosyu@yamanote-j.org

電話 | [03-6410-9056](tel:03-6410-9056)



こちらからお申込
メールが送れます

お申込みの方は右記の内容をメールまたは電話でご連絡ください。

1. お名前(ふりがな) | 2. 年齢 | 3. ご住所
4. 電話番号 | 5. メールアドレス
6. **【劇団員になるための集中ワークショップ・体験版】** **【一日体験入団】**(希望日)のいずれかをお選び下さい。

劇団 山の手事情社とは

1984年に早稲田大学の演劇研究会を母体に結成され、以来、一貫して実験的な舞台を通して現代演劇のあるべき姿を模索しています。

独自の俳優養成方法《山の手メソッド》は演劇関係者や教育関係者に高く評価され、日本やヨーロッパで、幅広くワークショップが行なわれています。'90年代後半からは、戯曲を用いつつリアリズムをどう乗り越えるかという課題に取り組み、《四畳半》と呼ばれる新たな様式的演技スタイルを確立。ギリシア悲劇やシェイクスピア、近松門左衛門など古今東西のテキストの上演に挑んでいます。2009年より、ヨーロッパ三大演劇祭のひとつであるルーマニアのシビウ国際演劇祭に招聘され、海外のカンパニーとしては異例の3年連続メイン会場(国立ラドゥ・スタンカ劇場)での上演を実現。2013年に主宰の安田雅弘は、シビウ国際演劇祭より「特別功労賞」を受賞しました。



タイタス・アンドロニカス(2010年) 撮影:平松俊之